

TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB

の中学に入ることができませんので、いつも校舎の外から同じ年頃の子どものたちの中学校生活を眺めて「入りたいな」と思いながら過ごしていました。母は日本の方の援助で英語教師や化粧品セールス等々でなんとか生計を立てていました。

・入学

あるとき、学校から呼ばれて校長室に連れて行かれました。怒られるかと思っていたら、校長先生が「君はどうして外にいるんだ。中学生の年ごろじゃないか」というので、「ビルマ難民になってパスポートが無い」などの事情を話しました。

校長先生は、すぐに「分かった。私の権限でこの中学校に入学させるから入るなさい」と言って下さり、教科書も買って来て、周りの方が学生服やジャージのお古を分けて下さいました。おかげ様で、いろいろなネーム入りの服やジャージを着て、中学校生活を楽しむことができました。

中学では給食が楽しみで、私は休んだ生徒の分まで貰って食べていました。

・そうしていろいろな方々の援助で、中学・高校・千葉大学を卒業して日本で働いていましたが、2003年にミャンマーの新首相となった穏健派国際協調派のキンニョンから「これから民主化するからビルマに帰ってこないか。国の創建に協力してほしい」と誘われました。

「何をやりたいのか」と聞かれ、私は、「国会議員になりたい」と伝え、と、「まだ軍事政権なので国会は開かれないから、当面俳優をしたらどうか」と言われました。

・7年間俳優として

私は言われるままにビルマに帰国して、7年間俳優として映画2本・ドラマ23本などに出演していました。なぜ売れたかという、当時ビルマでは、海外からの帰国子女がとても珍しかったから、日本に関わる映画などに出られたのです。

・再び日本へ亡命と再帰国

2004年10月に政変があり、キンニョン首相が失脚したため、私と母は再度日本へ亡命することとなりました。今度は2度とビルマには戻れないと覚悟しました。

その後2011年に大統領になったテインセインが、「ミャンマーに戻っていい」と言うので、私は再度ミャンマーに戻って活動するようになりました。

・ミャンマーを民主国家として立ち上げるために日本が太平洋戦争後の焼野原から世界3位の経済大国になった原因を考えて、私は一番は「教育」だと思いました。

ミャンマーは今何もないといえる国ですから、「教育」に最大の力を入れるべきだと思っています。

そのためにまず「学校」が必要ですが、その前に

川に橋を架けて、道路などのインフラを整備して、子どもたちが学校へ通えるための整備が必要です。

私は今、日本語学校の設立から始めています。

学生たちにはまず日本に学び、少しでも現状から脱出する力を身に付けてほしいのです。そして日本の皆さんの力をお借りして教育からミャンマーを立て直したいと考えています。私は2020年にミャンマー連邦議会議員選挙に出ます。日本の安倍首相も応援してくれますので、議員になって日本とミャンマーの掛け橋になるつもりです。

(要約文責宮下)



福元智子会員にRLIセミナー
修了証が交付されました



須永様は、以前東京中央新RCで卓話をしてくださいました。初めて訪れた会の雰囲気をとて気に入り、入会を決意してくださいました。



例会終了後に記念撮影

■ 10月24日(水) ひよこの会

絶好のゴルフ日和の中、第19回ひよこコンペを美しい景観の東京クラシッククラブにてゴージャスに開催！



クラブ週報 編集担当 宮下 文夫・小堀 彰・川上 鉄太郎
落合 守征・左 明貴子・吉田 しおり



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会 場 帝国ホテル3F 舞の間
会 長 椎野 登貴子 幹 事 石原 忠始
事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2018-2019年度 国際ロータリーテーマ「インスピレーションになろう」

本日の例会 第719回 2018年10月29日(月)

卓話「米山奨学生として、皆さまとどのようにつながりを持てたか。」

梁 章軒 様(米山奨学生)

合同例会報告 第717回 2018年10月18日(木)

出席率 66.67% 出席者32名+メーキャップ4名
(正会員59名・休会5名)

懇談会報告(石原忠始幹事)

地区側出席者服部陽子地区ガバナー、福原有一ガバナー補佐、鈴木隆志地区幹事、安藤重幸地区銀座・日本橋グループ幹事をお迎えして、当クラブ椎野登貴子会長及び石原忠始幹事と、当日午前11:00から約50分間以下のとおり懇談会が開かれました。

ガバナー訪問を終えて(石原忠始幹事報告)

- ・東京中央・東京中央新ロータリー合同例会10月18日(木)の午前中に服部ガバナーと各クラブ会長幹事との懇談会が行われました。
- ・当クラブから子供を中心とした奉仕活動(育成園子どもキャンプ、泰明小学校の小学3年生画廊巡りなど)を行っている旨の説明を行い、服部ガバナーから、「活発な活動をしていますね」と好評価を頂きました。
- ・また、当クラブでは独自の「新会員向けオリエンテーション」も行っている旨説明したところ、ガバナーから「地区でも新人オリエンテーションを毎年開催しているのでは是非参加して下さい」とのご要望がありました。
- ・服部ガバナーは、女性的アプローチを大事にしている当クラブの奉仕活動と運営の姿勢に高い評価を与えて下さり、和やかな雰囲気の中に懇談会は約50分で終了いたしました。



合同例会内容

- 点鐘とご挨拶
(東京中央新RC 椎野登貴子会長)
- ロータリーソング
(ソングリーダー 東京中央RC 武笠会員)
国歌・君が代、奉仕の理想
- ご来賓のご紹介(東京中央RC 三田清会長)
国際ロータリー 第2750地区ガバナー 服部陽子(はっとりようこ)様
第2750地区銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 福原有一(ふくはらゆういち)様
国際ロータリー第2750地区幹事 鈴木隆志(すずきたかし)様
第2750地区銀座・日本橋グループ グループ幹事 安藤重幸(あんどうしげゆき)様
- ビジターのご紹介
(東京中央新RC 黒岩友美SAA委員長)
- ポール・ハリスソサエティ入会者表彰式
(服部陽子2750地区ガバナー)
東京中央RC 蛭原宗久会員、太田智会員、大槻哲也会員
東京中央新RC 石川和子会員
(認証状・感謝状・バッジの贈呈)



- 名刺交換
- 山田和之国際大会推進委員長(東京中央RC)
本日パンフレットを配布しましたが、2019年6月2日ハンプブルグ国際大会のガバナーナイトは湖を見渡す素晴らしい五つ星ホテルで開かれます。12月

15日までに申込みいただくと、登録料が4,000円割り引かれ23,000円となりますので、皆さん是非早期に申込下さい。私も日本からロータリアン向けツアーにて皆様とご一緒しますので、ご安心下さい。

✚杉原伸生様ご挨拶(イスラエル難民6000人を救った命のビザの外交官杉原千畝氏の四男)

私は、現在仕事でベルギーに住んでいますが、たまたま帰国したところでした。父が本省の意向に背いても信念を貫いて、ナチから逃れてきたユダヤ難民に日本通過ビザを発給したことを取上げて頂き、家族として日本人として、とても誇らしく思っています。又詳しいお話は、今夜の懇親会でお話し致します。

✚ニコニコ

- 本日は服部ガバナーの公式訪問の日となりました。ガバナーはじめ役員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。(椎野登貴子会長)
- 服部ガバナーをおむかえして、女性の多いクラブです。女性ガバナーはほこらしく感じています。(野呂洋子会員)

合計 4,000円 今期累計 139,000円

✚卓話「インスピレーションになろう！」

国際ロータリー第2750地区ガバナー 服部 陽子 様



- 本日は午前中に各クラブ会長・幹事と懇談会を持ち、共にロータリー活動に打ち込む情熱を共感でき、素晴らしい奉仕活動の説明をお聞きし、とても心強く感じました。
 - ガバナーとしてはRI会長の方針を地区の各クラブにお伝えするのが重要な責務の一つです。
- 現在のバリー・ラシン会長は、カリブ海のバハマのイーストナッソーRCのご出身です。会長のテーマ「インスピレーションになろう」は、もう日本語のカタカナでも社会に浸透していますが、「人をインスパイア(意欲的に)できる人になろう」ということで、「ロータリーの積極的な奉仕活動で、世の中を照らしていく起動力になりましょう」ということと受止めています。
- 優先事項の1番は「ポリオ撲滅」です。

ロータリーは、国連・WHOと共にこの30年熱心に「撲滅」に取り組んできました。もうあと一步と言われながら長い年月を経ています。

1988年に35万人いた患者が、2017年には21人となっています。そのうち19名はパキスタンとアフガニスタンで発生しています。ポリオ撲滅のための寄付目標は、地区で一人30ドル=合計14万4000ドルです。あと3年で完全な撲滅宣言を出すことを目指しています。

- 2つ目は「ロータリーデー」開催です。

2750地区では、2019年5月12日(日)、赤坂アーケヒルズ、カラヤン広場&サントリー小ホールでの開催を予定しています。

ロータリーの存在、何をしているのか、知って頂くとてもよいアピールの場と考えています。朝からコンサートや小学生のスピーチ大会、広場の各ブースでは各クラブから出展していただき、自らの活動をアピールしていただく予定です。

- 地区運営の基本方針は、「つながり」を大事にすることです。

会員と会員、会員とクラブ、クラブと地区、地区と地域社会との間の「つながり」を強いものにして、距離を縮め、それによってインスパイア(意識を分かち合う)しあえるようにしましょう。

そのために地区ではHPの活用と内容の充実を提案しています。

スマホの「アプリ」を作成して公開しています。是非会員の皆様は「アプリ」を活用できるようになって下さい。会員はスマホにロータリーの「アプリ」をダウンロードして、画面にアイコンを出して下さい。クラブを超えた地区同好会の設立も支援しています。

- 会員基礎の確立

増強目標として、東京中央RCは「+8名」で230名を目標とし、東京中央新RCは「+5名」で66名を目標としているとお聞きし、とても心強く思いました。

地区の目標は、各クラブ目標を集計し、+439名で、2019年7月1日までに「5160名」としました。

- ロータリーの歴史

1905年2月23日、ポール・ハリスと3名が初めてロータリーの会合を開き、それ以降その年10月に会員は30名に、1906年には80名となり、サンフランシスコに2つめのクラブが創設されました。

更に1920年には、日本初の東京RCが創設され、1925年には世界で2000クラブ、会員数11万人に拡大しました。

この拡大増強を支えたものは、どんなクラブとも違う素晴らしいもの、心から信じて友人・知人を入会勧誘できるもの、ロータリーの会員であることで、素晴らしい出会いがあり、奉仕で社会の役に立ち、よりよい自己を目指して更に高め合う高潔性、時代と共に変化していくなかでの不易流行を示しているのがロータリアン活動ではないでしょうか。

- 地区大会と国際大会

今年度の地区大会は、2019年2月22日(木)から2月23日(金)まで「グアム」で開かれます。又、今年度の国際大会は、2019年6月1日(土)から6月5日(水)までドイツのハンブルグで開かれます。ガバナーナイトは6月2日(日)に予定されています。

出来るだけ多くの皆様の参加を得て、「インスピレーション」になれるクラブと地区を目指しましょう。

(要約文責 宮下)

例会報告 第718回 2018年10月22日(月)

出席率 66.67% 出席者30名+メーキャップ6名
(正会員59名-休会5名)

✚会長報告(椎野登貴子会長)

10月18日(木)ガバナー合同例会前に、会員の皆様に代表してクラブ会長の私と石原幹事で服部陽子ガバナーと懇談会を行い、当クラブが子どもを支援する活動を中心に据えて女性の視点から育成園のキャンプや泰明小学校3年生の画廊巡りなど様々な活動を行っていることをご報告し、好印象を得て頂き、大変光栄に思いました。

✚入会式 須永珠代新会員

椎野登貴子会長から、会員証とバッジ授与が行われました。

(自己紹介)

私は、2018年6月18日例会で「ふるさと納税」を広めている「ふるさとチョイス」サイトの運営について卓話をさせて頂いた者ですが、その後心温まるお誘いもあり入会の承認もいただきやっと本日の入会式に至りました。入会承認後日本各地で、台風・大雨・大災害が続き、ふるさと納税サイトが大車輪で働かねばならず、総額14億円の寄付納税を集めることができました。今回の災害対応により地方復興と創成にいささか寄与できたのではないかと考えております。

今後は皆様と一緒にまた違った視点からの奉仕活動も続けて参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



✚ニコニコ

- 本日は、ミャンマーのモーさんのお話を楽しみにしております。(椎野登貴子会長)
- さわやかな秋がやってきました。秋でも健康が一番と考えて頑張ろうと思います!(かづきれいご会員)
- 息子がやっと結婚してくれましたのでニコニコします。(小磯優子会員)
- 昨日熱海に行ってきた。海も富士山もとてもステキでした。(白水真子会員)
- ゆうべは孫たちと一緒に食事 山梨の友人より松茸を頂き大人は大興奮でしたが孫達は普通のキノコとっているようで冷静でしたね!(辻喜代子会員)
- 先日神宮ロータリーで主催されている明治神宮の清

掃奉仕に参加させて頂きました。秋晴れできもちよい風が吹き渡るととてもすがすがしい奉仕でした。(福元智子会員)

- 本日友人のモー氏が卓話をいたします。皆さま宜しくお願いします。(村松南会員)

合計 15,000円 今期累計 154,000円

✚ポール・ハリス フェロー賞授与

上野由美会員にロータリー財団からポール・ハリスフェロー賞表彰状とバッジが授与されました。



✚低カリウムレタス試供品配布(上野由美会員)

友人が健康によい低カリウムレタス栽培事業を始め、本日友人から託された試供品を持参しました。クリーンルーム栽培により通常の含有量の80%をカットしてあるので、農薬・病害虫の心配もなく、洗わずそのまま食べられます。私の感触では甘みが強くとてもおいしい味わいがいたしました。皆様の食后感想を是非追ってお聞かせ下さいませ。

✚卓話「今のミャンマー そしてこれから」

モウ ウイン 様



- 私の母は、ミヤミヤウインです。私は6歳のとき、43歳の母と共に1988年旅行で来日した時に、ビルマで民主化を求める反政府運動が勃発し、帰国できなくなりました。妹2人と父は、ミャンマーにそのまま残っていました。
- 私の母は、アウンサンスーチー女史と30年来の同志で、一緒に学生時代を京都で勉強して過ごした仲でした。民主化運動は、スーチー女史が、ミャンマー国内を担当し、母ミヤミヤウインが日本などを担当するリーダーでした。
- ビルマ政府は、反政府運動を続ける母と私のパスポートを没収し、資金も無くなり、どう生活を立てるか必死になりました。ビルマ大使館ヘデモをしたりしましたが、最終的には日本の沢山の方々に助けをいただき、母と私は当時日本で導入された「難民」の第1号と認定されました。
- 当時私達母娘は岐阜に住んでいましたが、私は中学生の年齢になっているのにパスポートがなく、日本